

学年	単元名	児童	場所	指導者
6年	「He is famous. She is great.」 (We Can! 2)	40名	6年2組教室	鈴木宏始

1 単元について

(1) 本単元で育てたい資質・能力

【知識・技能】

○次に示す事項について、日本語と英語の語順の違い等に気づかせるとともに、基本的な表現として、意味のある文脈でのコミュニケーションの中で繰り返し触れることを通して活用すること。

(1)エ

- ・代名詞のうち、I, you, he, she などの基本的なものを含むもの(ア)e
- ・[主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+{名詞, 代名詞} (イ)c

【思考力・判断力・表現力等】

○身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推察しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりすること。(2)イ

【学びに向かう力・人間性等】

○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

(2) 関連する学習指導要領における領域別目標

【読むこと】

- ・音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味がわかるようになる。イ

【話すこと（やり取り）】

- ・日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。イ

【書くこと】

- ・自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。イ

(3) 学習内容・題材について

【現行学習指導要領の位置づけ】

<コミュニケーションに関する事項>

(1)外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。

<言語と文化に関する事項>

(1)外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさに気づくこと。

本単元では、これらの既習事項をもとに、主語+動詞+目的語等の語順を意識しながら、自分やある人について紹介したり、例を参考にしながら紹介文を書いたりすることで、外国語を用いてコミュニケ

ーションを図る楽しさを体験することができるよう指導を行っていく。

(4) 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
①相手に配慮しながら、自分やある人について紹介したり、例を参考に紹介文を書いたりしている。	①自分やある人について紹介する表現（好きなこと、欲しいもの、日常すること等）に慣れ親しんでいる。	①日本語と英語の語順の違いについて気づいている。

(5) 児童について

省略

(6) 単元の指導について

上記の単元の指導内容や児童の実態を踏まえて、本単元ではある人物になりきって第三者に好きなことや欲しいもの、日常すること等について紹介し、クイズとしてみんなに問う「Who is this? Quiz」を言語活動及び単元のゴールとして位置づけて学習を進めていく。

A: I'm a teacher. I'm from Saitama. I like soccer. I can ski well. I study English. Who is this?

B: He is Tanaka sensei.

単元の導入部においては、教師が有名人についての「Who is this? Quiz」を行うことで、言語活動やゴールの姿を明確にし、学習の見通しや意欲をもたせる。

単元の展開部においては、「Who is this? Quiz」を行うために必要となる好きなことや欲しいもの、日常すること等の表現の仕方について学習する。その際、それらの表現が「主語＋動詞＋目的語（名詞）」となっていることに気づくことができるようにする。

単元の終末部においては、教師の示す例を参考に、これまで学んできた表現を用いて「Who is this? Quiz」を作成し、ある人物になりきって好きなことや欲しいもの、日常することなどについて伝え合う活動を行う。

【言語活動に必要な言語材料】

①表現

I am～. I like～. I play～. I have～. I want～. I eat～. I study～. I can～.

Who is this? He/She is～. What ○○ do you like?

②語彙

famous, nut, old, racket, jungle, he, she, 動物, 飲食物, スポーツ, 身の回りのもの, 教科, 動作, 状態・気持ち

2 単元の指導計画

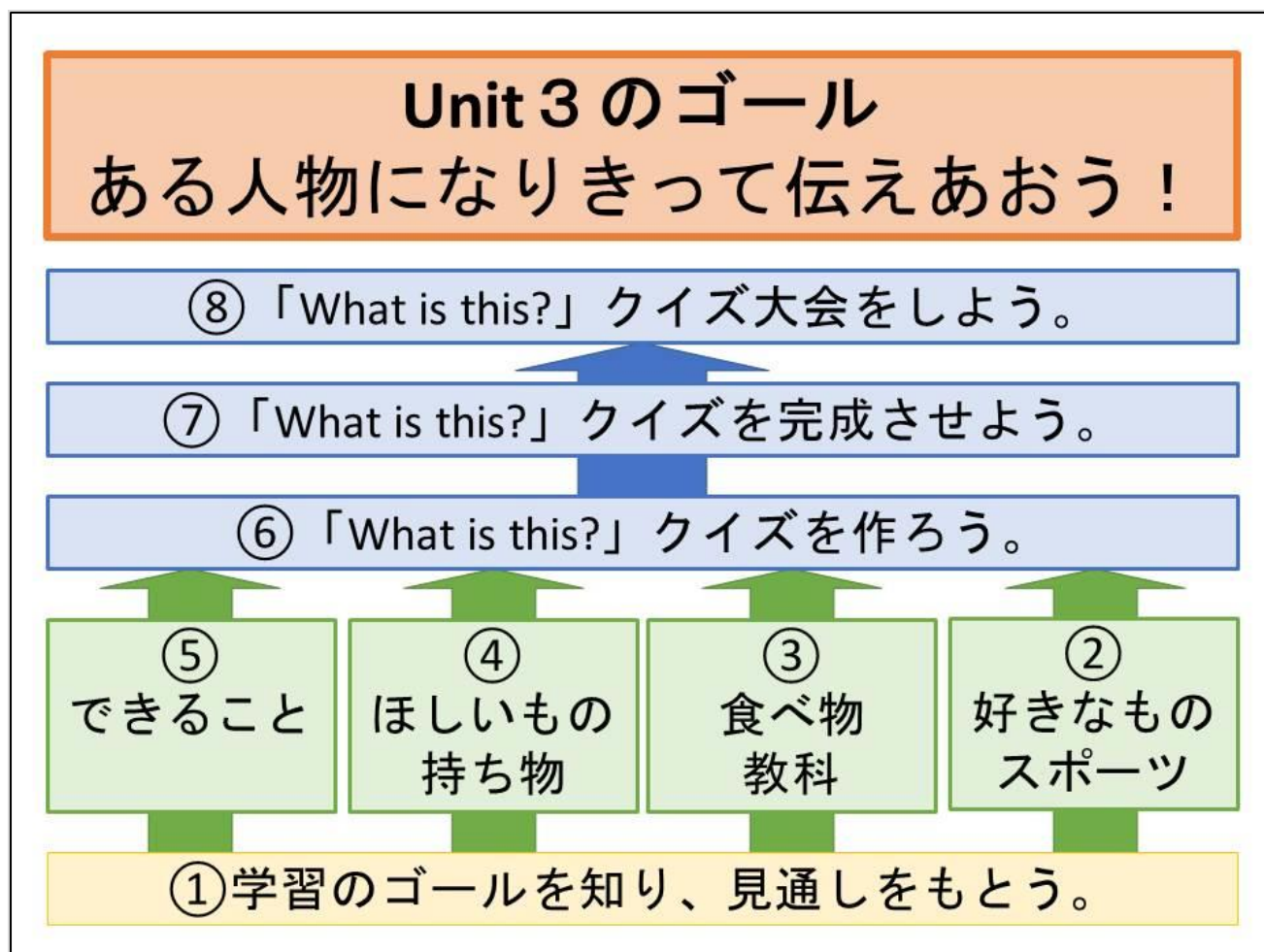
時	学習活動	・ 具体的内容 ☆言語材料 ※留意点	□評価規準【評価方法】 ⇒低位の子への手立て
⑧	他者に配慮しながら、ある人物やキャラクターになりきって、第三者について伝え合おうとする。	Greetings Small Talk ・ 学習した表現の復習 Today's Goal 「Who is this?」クイズ大会をしよう。 Today's Activity ・ グループでクイズを出し合う。 ・ 代表児童が全員の前でクイズを出す。 Reflection	□ある人物やキャラクターになりきり、紹介しようとしている。 ⇒発表をするために必要な表現や語彙を確認する。
⑦	ある人物についてペアで伝え合い、単語と単語の間にスペースを置き、語順を意識して、例を参考に紹介文を書く。	Greetings Small Talk ・ 学習した表現の復習 Today's Goal 「Who is this?」クイズを完成させよう。 Today's Activity ・ Let's Watch and Think 3 に取り組む。 ・ クイズをペアで出し合い、アドバイスし合う。 ・ アドバイスをもとにクイズに改良を加える。 ・ クイズの文を、例を参考に書き、完成させる。 Reflection	□ある人物やキャラクターを紹介する文章を、例を参考にしている。 ⇒紹介文の例を提示し、どのような表現や語彙を用いて書けばよいかを明確にする。 言 日本語と英語の語順の違いに気づいている。 ⇒カードを用いて「主語+動詞+目的語」の形になっていることを確認する。
⑥	ある人物やキャラクターの説明を聞いて具体的な情報を聞き取ることができる。	Greeting Small Talk ・ 学習した表現の復習 Today's goal 「Who is this?」クイズを作ろう。 Today's Activity ・ Let's Listen 2 に取り組む ・ 何を紹介するかを決める（人かキャラクター） ・ クイズを作る Reflection	慣 ある人物やキャラクターを紹介する表現に慣れ親しみ、具体的な情報を聞き取ることができる。 ⇒聞き取るべきポイントを明確にしたり、ヒントを出したりする。

⑤	can を用いて、できることを尋ねたり、伝えたりすることができる。	<p>Greetings</p> <p>Small Talk</p> <p>☆<i>What ○○ do you like?</i></p> <p>Today's Goal</p> <p>できることを伝え合おう。</p> <p>Today's Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全部の語彙 ・Let's Listen 1 に取り組む ・インタビューゲーム <p>☆必要となる言語材料</p> <p>Reflection</p>	<p>慣 can を用いて、できることを尋ねたり、伝えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p> <p>⇒必要となる語彙や表現を繰り返し練習したり、板書に残したりする。</p>
④	want や have を用いて、欲しいものや持っているものを尋ねたり、伝えたりすることができる。	<p>Greetings</p> <p>Small Talk</p> <ul style="list-style-type: none"> ・eat と study を使った表現の復習 <p>☆<i>What food do you like?</i></p> <p>☆<i>I like ～. I eat ～. (言い換える)</i></p> <p>☆<i>What subject do you like?</i></p> <p>☆<i>I like ～. I study ～. (言い換える)</i></p> <p>Today's Goal</p> <p>ほしいものや持っているものを伝え合おう。</p> <p>Today's Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミッシングゲーム <p>☆身の回りのもの・動物に関わる語彙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Let's Watch and Think 2 の③④に取り組む ・カルタゲーム(want と have を用いて) <p>Reflection</p>	<p>慣 want や have を用いて、欲しいものや持っているものを尋ねたり、伝えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p> <p>⇒必要となる語彙や表現を繰り返し練習したり、板書に残したりする。</p> <p>言 日本語と英語の語順の違いに気づいている。</p> <p>⇒カードを用いて「主語＋動詞＋目的語」の形になっていることを確認する。</p>

<p>③ (本時)</p>	<p>eat や study を用いて, 好きな食べ物や教科を尋ねたり, 伝えたりすることができる。</p>	<p>Greetings Small Talk ・ like と play を使った表現の復習 ☆ <i>What sport do you like?</i> ☆ <i>I like ~. I play ~.</i> (言い換える) Today's Goal 好きな食べ物や教科を伝え合おう。 Today's Activity ・ Let's Watch and Think 2 の②に取り組む ☆ 食べ物・教科に関わる語彙 ・ インタビュービンゴ ☆ <i>What food do you like?</i> ☆ <i>I like ~. I eat ~.</i> (言い換える) ☆ <i>What subject do you like?</i> ☆ <i>I like ~. I study ~.</i> (言い換える) (好きな食べ物や教科を伝え合う) Reflection</p>	<p>慣 eat や study を用いて, 好きな食べ物や教科を尋ねたり, 伝えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ⇒必要となる語彙や表現を繰り返し練習したり, 板書に残したりする。</p>
<p>②</p>	<p>like や play を用いて, 好きなものやスポーツを尋ねたり, 伝えたりすることができる。</p>	<p>Greetings Small Talk ・ 好きなスポーツを尋ねたり答えたりする。 ☆ <i>What sports do you like?</i> ☆ <i>I like ~.</i> Today's Goal 好きなものやスポーツを伝え合おう。 Today's Activity ・ キーワードゲーム ☆ スポーツに関わる語彙 ・ Let's Watch and Think 2 の①に取り組む ・ インタビュービンゴ ☆ <i>What sport do you like?</i> ☆ <i>I like ~. I play ~.</i> (言い換える) ☆ <i>What animal do you like?</i> ☆ <i>I like ~.</i> (好きなものやスポーツを伝え合う) Reflection</p>	<p>慣 like や play を用いて, 欲しいものや持っているものを尋ねたり, 伝えたりする表現に慣れ親しんでいる。 ⇒必要となる語彙や表現を繰り返し練習したり, 板書に残したりする。</p>

①	単元における言語活動やゴールの姿がわかる。	Greetings&Small Talk ・簡単なあいさつを行う ☆ <i>Good morning everyone.</i> ☆ <i>How are you?</i> ☆ <i>What's the date today?</i> ☆ <i>What day is it today?</i> Today's Goal どんなことができるようになるかを知り、学習の見通しをもとう。 Today's Activity ・ゴールの姿を提示する。 ・学習の流れを確認する。 ・Let's Watch and Think 1 に取り組む ・ポインティングゲーム Reflection	☐言語活動に必要な自分やある人について紹介する表現を捉えている。 ⇒ターゲットセンテンスを示すことで、できるようになることを明確にする。
---	-----------------------	---	---

【単元構造図】



3 本時の学習

(1) 本時の目標

eat や study を用いて、好きな食べ物や教科を尋ねたり、伝えたりする表現に慣れ親しんでいる。

【外国語への慣れ親しみ】

(2) 本時の評価

◇評価規準の具体（評価方法～観察，振り返り）

- ・ eat や study を用いて、好きな食べ物や教科を伝え合うことができる。

(3) 本時の展開（8 時間扱い 3 時間目）

	学習活動	形態	※留意点	◇評価規準【評価方法】
Greetings	1. あいさつをする Good morning everyone. How are you? What's the date today? What day is it today?	全体		
Small Talk	2. Small Talk ・好きなスポーツについて交流する。 (子ども同士のやりとり) What sport do you like? I like ○○. I play ○○. ・好きな食べ物や教科について会話する。 (教師と子どもとのやりとり) What food do you like? What subject do you like?	ペア 全体	研究内容 I 目指す姿の明確化 Small Talk で復習した表現をもとに、本時で身につけさせたい表現に気付かせ、目指す姿の焦点化を図る。	
Today's Goal	3. Today's Goal <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ◎好きな食べ物や教科を伝え合おう。 </div> ・単元のゴールとのつながりを確認する。	全体	研究内容 I 目指す姿の明確化 本時の学習がどのように単元のゴールの姿に結びつくのかを明確にする。	
Today's Activity	4. Let's Watch and Think 2 ・②に取り組む ⇒Carrotina の話を聞き、食べ物、好きなもの、欲しいもの、勉強する科目が何かを話し合う。	ペア 全体	研究内容 II 考えをもたせるための工夫 話を聞く際に注目すべき語 (eat, like, want, study) を明確にし、話の概要を捉えられるようにする。	

Today's Activity	<p>5. 語彙の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物語彙の確認 <p>⇒apples, bananas, carrots, nuts, peaches, cake, spaghetti, pizza, sushi, ice cream, chocolate, fish (食べ物)</p>	全体	
	<p>6. インタビュー練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物を伝える表現の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>What food do you like? I like apples. I eat apples.</p> </div>	全体 ペア	<p>研究内容Ⅱ 考えをもたせるための工夫</p> <p>黒板に貼った絵カードや板書された表現を使って、好きな食べ物や教科を伝え合えるようにする。</p>
	<p>7. 語彙の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科語彙の確認 <p>⇒Japanese, math, social studies, science, English, P.E., music, home economics, arts and crafts, calligraphy, moral education (教科)</p>	全体	
	<p>8. インタビュービンゴ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな教科を伝える表現の確認 ・3×3マスに好きな教科を書く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>What subject do you like? I like math. I study math. How many lines?</p> </div>	全体 ペア 全体	<p>研究内容Ⅱ 考えをもたせるための工夫</p> <p>黒板に貼った絵カードや板書された表現を使って、好きな食べ物や教科を伝え合えるようにする。</p> <p>◇eat や study を用いて、好きな食べ物や教科を伝え合うことができる。</p> <p style="text-align: right;">【観察・ワークシート】</p>
Reflection	<p>9. Reflection</p> <p>○目指すリフレクションの内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物を伝えるときは、eat を使うとよいことがわかった。 ・〇〇さんの I study math. の発音がとても上手だった。 ・自分の好きな P.E. を真ん中にしてビンゴをうめることができた。 ・友達と What subject do you like? のやりとりを積極的にすることができた。 	個人	<p>研究内容Ⅲ</p> <p>学習の成果や自らの学びの過程について振り返ることで、自らの成長や他者と学ぶ価値を自覚させ、主体的に学習に取り組むことができるようにする。</p> <p>◇eat や study を用いて、好きな食べ物や教科を伝え合うことができる。</p> <p style="text-align: right;">【振り返り】</p>

4 板書計画

